



江津高等学校校歌

- 一、大阿蘇の伏流水の
ここに湧く江津湖
学びながら働く
ほこりもち日目を新たに
創造と希望に溢れ
夢ふくらむこの清涼
あゝ母校 江津高校
- 二、わが友よわが学び舎よ
ここに集うわれら
働きながら学ぶ
責任と自主を身につけ
青春と理想をかけて
歩々に上るこの充実
あゝ母校 江津高校
- 三、人となりつよくやさしく
ここに満つ友情
苦を苦ともせず通い
教養と知識を伸ばす
眉あげて遠くを見れば
視野ひらけこの爽快
あゝ母校 江津高校



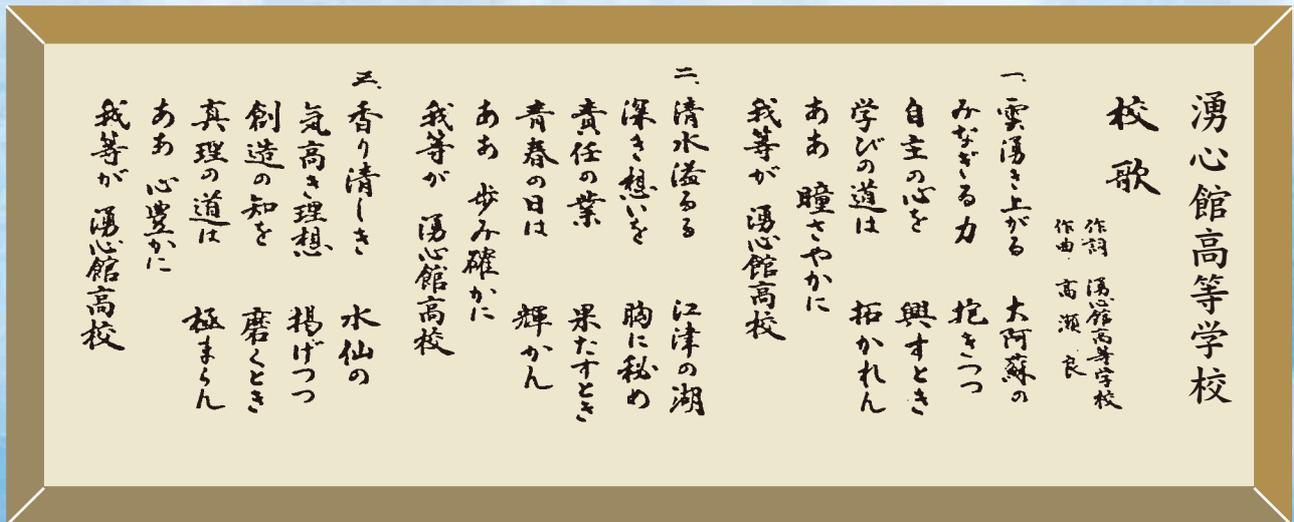


校名の意味

湧：湧き上がる心、自主的に考え、責任を持って行動する。
心：心は「人間の源」であり、「志」の心でもある。生徒達が心を通わせながら、大志を抱いて目標に向かって進む。
館：生徒達が集い目標に向かって個性を伸ばしていく学園。

校章の意味

三方に伸びる矢印は、湧心館(YUSINKAN)の頭文字Yであり、同時に校訓の「自主、責任、創造」を表し、また全日制、定時制、通信制を象徴する。中央の輪は、「三者の和」を意味する。
花弁は、阿蘇の伏流水が湧き出る江津の地に群生する水仙である。冬の寒さに耐え、春の到来と共に清らかに咲く水仙は、ギリシャ神話で「自己愛」を表す花である。
生徒が自分を大切に、自他の個性を認め、誇りをもって生きることを期待する。



母校湧心館高等学校の更なる発展を願います



玄関



玄関にひときわ目立つスローガン



運動場より第一第二体育館を望む



野球場より校舎を望む



第二体育館



白亜の校舎



情報処理の機器群



記念樹